株式会社リュウショウ

SDGs宣言

冷凍果実の活用や野菜・果実の加工を通じた食品ロス削減に取り組むとともに、国産野菜・果実の有効活用により地産地消を推進し、地域経済の発展に貢献することでＳＤＧｓの達成に寄与してまいります。

2026年3月31日
株式会社リュウショウ
代表取締役　星川　具範

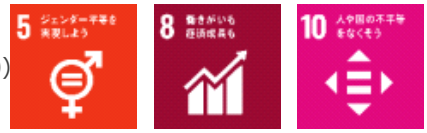
■ SDGSの達成に向けた取組 ■

多様な人材活用

性別、障害、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

・社内の規程・方針の見直し（多様性を尊重した公平な職場づくり）
・採用条件等の見直し（適切な男女比率、公正な採用の実現）
・社内教育を通じた周知
・外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備



ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

・廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
・不成形野菜や果物の加工による廃棄物の削減に寄与
・廃棄物の管理体制の強化
（廃棄物処理法の遵守、廃棄物管理責任者の選任等）



地産地消の推進

地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

【具体的な取組】

・野菜や果物の地産地消
・冷凍野菜による仕入価格の安定
・冷凍果実によるデザート等の充実





SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書は栃木銀行のサポートのもと作成しております　栃木銀行